



20 年 月分とその前月分について記入してください

調査票の内容について 照会する場合がありますので 記入をお願いします。

所属部署名

記入者氏名

電話番号 ( ) - (内線: )

1. 貴事業所全体の月間売上高

税抜き  原則税込みで記入してください。ただし、会計処理上税込みで記入することが困難な場合は税抜きで記入し、内にレを記入してください。

1.(1) 売上高(収入額)

※金額は、千円未満を四捨五入してください。  
※季節的要因等によって一時的に売上高がない場合は売上高を「0」とし、備考欄②にその状況について記入してください。

【備考欄①】

売上高について、前年同月と比べて大きく増加/減少した場合は、具体的理由を記入してください。前年同月と比較できない場合は前月との比較を記入してください。

前月	百億	億	百万	万	,000円
今月	百億	億	百万	万	,000円

2. 貴事業所の主な事業活動の種類

※記載してある事業活動と現在行っている主な事業活動が同じであれば、その右の選択肢の「1 はい」に、異なる場合は「2 いいえ」に○を付けてください。

貴事業所の主な事業活動

選択肢に○を付けてください

現在行っている主な事業活動の内容を記入してください(左の選択肢で「2 いいえ」を選択した場合のみ)

1	2	→	
はい	いいえ		

3. 貴事業所の月末の事業従事者数(月末に最も近い営業日の状況を記入してください。) ※該当する従事者がいない場合は空欄にせず「0」とご記入ください。

3.(1) 貴事業所に所属する従業者数(出向又は派遣として他の企業など別経営の事業所で働いている人は含みません。)

	① 有給役員 個人業主 無給の家族従業者	常用雇用者		④ 臨時雇用者 (③以外のパート・アルバイト などを含む)	総数 (①~④の合計)
		② 正社員・正職員 としている人	③ ②以外の人 (パート・アルバイトなど)		
前月	, 人	, 人	, 人	, 人	, 人
今月	, 人	, 人	, 人	, 人	, 人

3.(2) 受入者

3.(1)のほかに他の企業などからきて(出向又は派遣)貴事業所で働いている人

【備考欄②】 貴事業所について、大きな変化があった場合は、その状況を記入してください。

- 1 今月他社(団体等)との合併があった
- 2 今月分社化(法人の分割)があった
- 3 今月資本金の変更があった



## ◇「調査票」を記入する前に、よくお読みください。

この調査の対象範囲は、**対象となった事業所のみ**です。会社企業全体ではありません。

### 「1. 貴事業所全体の月間売上高」について

- 売上高（収入額）とは、貴事業所全体において**サービス等を提供した対価として得られたもの**で、仕入高や給与などの**経費を差し引く前の金額**をいいます。
- 修理センターなどで、代金が貴事業所に直接支払われず、本社等に振り込まれている場合は、その振込代金は本社の売上高（収入額）とはせず、実際にサービスを提供した事業所の売上高（収入額）としてください。

#### 売上高（収入額）に含まれるもの

- 受託販売 … 販売手数料収入
- 委託販売 … 委託先で販売した**実際の販売額**
- 不動産代理業・仲介業 … 代理手数料収入、仲介手数料収入など
- 取次業 … 取次手数料収入（クリーニングや写真（現像・焼付・引伸）などの取次手数料）
- 自家消費・贈与 … 商品や製品などを自家用に消費したり他人に贈与した場合には、**金額に換算した額**
- 医療業・介護事業 … 医療保険・介護保険からの**受取保険料、利用者の自己負担**など
- 会社以外の法人及び法人でない団体 … **事業活動によって得た収入**  
「**会社以外の法人**」とは、社団・財団法人、医療法人、特殊法人などのように、会社以外で法人格を持っている団体のことをいい、**国及び地方公共団体**も含まれます。  
「**法人でない団体**」とは、協議会、管理組合などのように、団体であるが法人格を持たないものをいいます。  
注）回答時に、正確な売上高（収入額）がどうしても把握できない場合は、概算額を記入してください。

#### 売上高（収入額）に含まれないもの

- 預金・有価証券などから生じた**事業外の利子・配当収入**
- **事業外**で有価証券、土地や建物などの**財産（資産）を売却して得た収入**
- 借入金、繰越金
- 本所・本社・本店などから支給される**支所・支社・支店の運営経費**
- **事業活動を継続するための収入**（運営費交付金、寄付金、献金、補助金、会費、会員の負担金など）

#### 売上高（収入額）の計上時点について

- **売上高（収入額）は、代金を受領した月ではなく、サービス等を提供した月に計上してください。**  
例）割賦販売については、サービス等を提供した月に計上してください。
  - ・学習塾などで授業料を3か月分まとめて受け取った場合、授業を実施した期間（3か月間）で均等割りして計上してください。
  - ・ソフトウェア開発などの長期にわたる事業については、進行状況に応じて計上してください。
- 売上高（収入額）は、**月初めから月末までの1か月間**の金額を記入してください。やむを得ない場合は、一定の日を定めてその日から1か月間の金額を記入することは差し支えありませんが、翌月以降の調査票においても同一の期間で記入してください。

### 〔備考欄 ①〕について

- **〔備考欄 ①〕**には貴事業所が行っている事業活動において、売上高（収入額）が前年同月と比べて大きく増加または減少した**具体的理由**を記入してください。前年同月と比較できない場合は前月と比較し売上高（収入額）の増減理由を記入してください。  
記入例： 宣伝広告を出したことにより前年同月と比べ契約数が増えた。／天候の影響により前年同月と比べ利用者数が増えた。／1年前より人員を増やし販売促進に注力した。

### 「3. (1) 貴事業所に所属する従業者数」について

- 「**① 有給役員**」とは、個人経営以外の場合で、役員報酬を得ている人をいいます。
- 「**① 個人業主**」とは、個人経営の事業主をいいます。個人が共同で事業を行っている場合、そのうちの1人を個人業主とし、他の人は常用雇用者としてください。
- 「**① 無給の家族従業者**」とは、個人業主の家族などで、賃金や給与を受けずに、貴事業所を手伝っている人をいいます。
- 「**常用雇用者**」とは、以下の要件のいずれかに該当する人をいいます。
  - ・雇用期間を定めずに雇用している人
  - ・1か月以上の雇用期間を定めて雇用している人
- 「**② 正社員・正職員として人**」とは、常用雇用者のうち、正社員・正職員として処遇している人をいいます。
- 「**③ ②以外の人（パート・アルバイトなど）**」とは、常用雇用者のうち、「契約社員」、「嘱託」、「パートタイマー」、「アルバイト」などの人をいいます。
- 「**④ 臨時雇用者（③以外のパート・アルバイトなどを含む）**」とは、常用雇用者以外の雇用者で、1か月未満の期間を定めて雇用されている人や、日々雇用されている人をいいます。

### 「3. (2) 受入者」について

- 「**3.(1)のほかに他の企業などからきて（出向又は派遣）貴事業所で働いている人**」とは、労働者派遣法でいう派遣労働者のほかに、在籍出向など出向元に籍がありながら、貴事業所で働いている人をいいます。